













大腿骨頸部骨折で骨接合術を受けられる方へ

<予定期間 8日間> 1枚目/全2枚

日数	入院当日	手術前	手術後
治療・処置			数時間、酸素マスクがつけます 看護師が検温をこまめに行います 輸血をする場合があります 心電図モニターがつけます 
薬・点滴	薬剤師が手術当日の点滴について説明に伺います 	朝9時頃から点滴を開始します 指示された内服薬があれば7時までに内服します 	水分補給のための点滴が続きます 抗生物質の点滴もあります 適宜鎮痛剤を使って痛みをコントロールします 夜間眠れるように環境調整します。必要時薬剤検討します。
検査	血液検査があります		ベッド上でレントゲン撮影をします 血液検査があります
安静度	ベッド上安静です		ベッド上で安静です 寝返りは看護師がお手伝いします。 
食事	21時以降は食事はとれません。飴やガムも食べないで下さい	食事は摂れません 手術時刻により飲水できる時間が決まっています。事前に看護師が説明します 	食事は摂れません 麻酔から覚めた後、腸の動きが確認できたら水分がとれます。
清潔	ベッド上で体を拭きます。 洗髪も行います	9時までに手術着に着替えます。お手伝いします	
排泄	ベッド上で行います。痛みが強い場合は尿の管を入れます。		尿の管が入ったまま病室に戻ります
説明	入院生活、手術経過についてパンフレット使用しながら担当看護師より説明があります		主治医より手術の結果等の説明があります
その他	骨粗鬆症の治療を手術後1週間程度経過した後、必要に応じて治療を開始します。	医師が手術する足に間違いのないように印をつけます 入れ歯、コンタクトレンズ、アクセサリなどは必ず外して下さい 手術室に行く前に、圧迫靴下を履きます	

大腿骨頸部骨折で骨接合術を受けられる方へ

<予定期間 8日間> 2枚目/全2枚

日数	手術後1日目	手術後2日目	手術後3～6日目
治療・処置	輸血が必要な場合があります 手術の足は枕で拳上します	医師が朝9時頃に創を診ます (抜糸翌日まで毎日です)	
薬・点滴	点滴は日中で終了になります 	手術創や患部の痛みに応じて鎮痛剤の使用を検討いたしますので、痛みがあればお知らせください。	創や足の痛みに応じて鎮痛剤を検討いたします。
検査	血液検査があります 		術後7日目に血液検査とレントゲンがあります。  
安静度	医師の指示があるまで手術した方の足には体重をかけることができません	医師の指示があるまで手術した方の足には体重をかけることができません	
食事	朝食から食事が摂れます 	特に制限はありません	
清潔	体を拭いて寝巻に着替えます	適宜体を拭きます。シャンプーも適宜お手伝いいたします 	医師の許可が得られれば、シャワー浴ができるようになります。看護師がお手伝いします。
排泄	手術した足に体重をかけられないためベッド上での排泄になります。車椅子移動が体重をかけずに行えればトイレへ行くことができます。		 
説明			状況に応じてリハビリ室でのリハビリとなります
その他	リハビリをベッドサイドで再開します 入院期間中は血栓予防の圧迫靴下を履いていただきます		

内容に変更がある場合は、その都度ご説明いたします。



総合
病院

厚生中央病院